

市民広聴会の主な意見と市の見解（子育て支援機能について）

資料2

課題	主な意見	市の見解
●機能面・ソフト事業の具体化 (1)-ア (1)-ウ	<ul style="list-style-type: none"> 遊びなどの施設のイメージがあるが、母子保健機能や相談機能が連携していくといったあたりや、ソフト事業をどうしたいかが具体的に出れば、50億円かける価値が見いだせるのでは。 病児保育や災害時のプランというような様々な価値を付けていくとよい。 車椅子のお子さんは京丹後市のどの施設にも行けないと聞く。子ども向けのベビーベッドは体が大きくて使えないし、エレベーターがなければ駅にもいけない。どんな人でも来れるという施設があれば安心感につながる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「屋内遊び場」に、「一時預かり事業」などの支援サービスや各種手続き・相談機能、母子保健・児童福祉などの直営の行政サービスを一体的に提供することで、今までにない循環や相乗効果を図るもので。 病児保育事業については、医療との連携が欠かせないことから、この施設内ということではなく、実施に向けて検討を継続していきます。 「屋内遊び場」は、子どもの発達・発育に応じたエリア分けした空間を確保し、すべての子どもが自由に、安心して過ごせるインクルーシブな環境の整備を目指します。
●将来につながる施設に (1)-イ	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代も単に遊び場が欲しいというだけではなく、将来に繋がって、皆さんとの交流がたくさん生まれて、そこから新しく発展できるようなどう想いは持っている 高校生のアンケートでは丹後は好きだが帰ってきたくない。なぜならやりたい仕事が無い。丹後で働くというイメージが持てるような交流が生まれるとか、将来を見据えた交流が生まれる、そういう拠点を作っていていい。 子どもを遊ばせるだけではなく、子どもを教育し子どもが将来をイメージできるような交流が生まれる施設に。 人工的なものではなく、自然なもので想像力が掻き立てられ、クリエイティビティが育まれるような空間を作っていくことで、他にはない拠点に。最先端な仕組みを整備していくなど将来像を明確に。 大勢のみなさんが、色々な遊び方ができるような総合的な施設があるということは、より将来世代、あるいは、子どもたちがいずれ地域から一旦出て、そして戻ってくるということを考えるときに、自身が子育てをしたい環境として魅力になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館、子育て、文化・芸術などの機能を併せもつ複合施設であることから、子ども達が新たな世界や学びに出会い、多世代との交流が生まれる場所としての役割も兼ね備えた施設として、子ども達の明るい未来に「つながる」「つなげる」施設となることを目指します。 多くの市民のかたのご意見やアイデアを大切にし、未来につながる施設を作り上げたいと考えています。

課題	主な意見	市の見解
<p>●仮設の遊び場を今すぐ！</p> <p>(1) -ウ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 仮設からのスタートで良いので今すぐの施設ができるだけ早く進めていただきたい。 一番声として聞くのは、今すぐ利用できる施設が欲しいということで、今のこの計画もいいなと思うが、そこまでつなぎとめるため、屋根と壁、空調が最低限あれば良いので、今すぐ利用できる施設がほしいということ。 将来これを作つてもらう条件でということで、とにかく仮設のものを作つてほしい。今の子育て中の人への対応が必要。将来の施設整備までのつなぎとして、仮設でよいのでみんなでいける場所をつくつて、同時に、新たな施設をつくつていってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市拠点公共施設の計画が進むまでの間の子育て世代のニーズの充足のために、既存施設等を活用した仮設的な屋内遊び場を設けるなど、段階的に対応していくことが必要と考えています。
<p>●各地域に分散、既存施設等の活用</p> <p>(3) -イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援施設に関しては、分散のほうが良いのではないかと思えるなかで、集約する方向に決められた理由は何か。 既存施設を利用するなど代替案は、並行して進められないか。 丹後は魅力的な土地なので、いくらでも既存の施設を使ってできることがあるのではないか。 子育て関係は、この施設を作ることだけではないと思う。既存の空き施設を使った場合はどうなのか、比較検討してやるものではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模な機能で近くに居場所や遊び場あるということもとても重要なことだと考えています。 地域における子どもの居場所や遊び場づくりを促進するための支援等も必要と考えています。 既存施設等は早期整備や初期経費が安価となるメリットがあります。しかし、構造上の制約や修繕・改修の可能性及びその調査が必要であり、複合施設としての整備や補助金の活用が困難となります。